

2025. 7. 4

営業車両に関する CO2 排出量の「カーボン・オフセット」を実施

静銀リース（社長 若林紀伸）では、グループで取り組む第1次中期経営計画「Xover～新時代を拓く」の基本戦略「地域共創戦略」のもと、環境と経済が両立した社会の実現に向け、さまざまな施策に取り組んでいます。

本活動の一環として、このたび、2023年4月から2025年3月までの期間を対象として、静銀リースの営業車両から排出されたCO₂に関し、J-クレジット制度(※)に基づいたカーボン・オフセットを実施しましたので、その概要をご案内します。

※省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO₂等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂等の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度（経済産業省、環境省、農林水産省）。本制度により創出されたクレジットはカーボン・オフセットや低炭素社会実行計画の目標達成等に活用可能

1. 実施日 7月4日（金）

2. 取り組みの背景、目的等

○静銀リースでは、従来から営業車両のエコカーへの切り替えや、リース終了物件の適正処理による3R（リユース、リデュース、リサイクル）促進および廃棄物の削減に取り組むとともに、お客さまへのESGリースやカーボン・オフセットオートリースの提供などを通じて、地域の脱炭素化に向けた活動を推進しています。

○今般、本取り組みの強化をめざし、2024年に引き続き、営業車両の走行距離（2023年4月～2025年3月）に基づき発生したCO₂排出分について、カーボン・オフセットを実施しました。

○今後も、静銀リースの営業車両のみならず、地域企業の営業車両などについてもカーボン・オフセットオートリース等を通じてオフセットの活用を促すなど、脱炭素化に資するソリューションを提供することで、持続可能な地域社会の実現を支援してまいります。

3. カーボン・オフセットの内容

○2025年3月にJ-クレジット・プロバイダーに登録された静銀経営コンサルティングを通じて、静岡ガスが創出に関わった静岡県内産のJ-クレジットを購入し、カーボン・オフセットを実施しました。

- (1) 算定対象／静銀リースの営業車両 56台
- (2) オフセット(無効化)量／47t-CO₂
- (3) 利用した静岡県内産クレジット

クレジット保有者	静岡ガス株式会社
創出地	静岡県静岡市
クレジット由来	省エネ由来